

習志野市パートナーシップ・ファミリーシップ制度(案)の考え方に対する意見

1. パブリックコメント実施期間: 令和4年2月15日～3月16日
2. 意見の提出者 26名
3. 意見提出件数 29件

令和4年3月15日時点

No.	項目	御意見の概要	市の考え方(回答案)
1	定義	近年、夫婦のカタチは多様化している。様々な理由から同居をしない、あるいはできない夫婦がいる中で、同居を要件とすることは適切でないと考える。 同居を定義に含めるなら合理的な理由を示して欲しい。	本制度は、大切なパートナーや家族とともに暮らしている実態(＝共同生活)をパートナーシップとして証明することにより、市民や事業者が多様な家族のあり方について理解を深め、2者の市民生活を支援していくものであるため、同居を条件としています。
2	宣言を行うことができる者	「近親者でないこと(養子縁組を解消した場合は可能)」とあるが、養子縁組をしている者たちのパートナーシップ宣言を認めるべきである。 法的な婚姻関係を結ぶことができない場合に、法的地位を得るために養子縁組することは一般的である。法的地位を放棄させてパートナーシップを結ぶことは、法的立場を弱める。養子としての法的地位の維持はパートナーシップにおいて守られるべきである。 養子縁組を認めない場合はその合理的な理由を示すべき。	本制度は、関係性が法的に証明できない共同生活を送る2者がパートナーシップ宣言をしたことを市が証明するものであるため、すでに法的に関係性がある2者であれば、宣言の必要はないと考えます。
3	その他	連れ子や生まれてくる子どもの精神状況を鑑みると、制度の導入は反対。 世界のパートナーシップ認知国の状況を見ると、子どもの犯罪が著しく増加している。	一般的に「世帯は夫婦と子どもで構成されている」と想定されている傾向がありますが、世帯構成は離婚や結婚しない人、ひとり親世帯や単身世帯も増え、多様化が進んでいます。こうした中で、本制度は2人の関係性だけでなく、共に暮らす子どもも含めた関係性を証明できる制度として整備してまいります。
4	その他	本来家庭の中で安心して愛を受けて育つはずの子供が、家庭ではなく個人個人の両親の下で、自分の居場所が分からなくなる。私はこの制度に反対。 多様性という言葉は全てを受け入れていい事ではありません。安心して家庭を持ち子供を育てられる環境の方を整えていただきたい。 同性愛やパートナーシップでそれは解決されないと思う。	一般的に「世帯は夫婦と子どもで構成されている」と想定されている傾向がありますが、世帯構成は離婚や結婚しない人、ひとり親世帯や単身世帯も増え、多様化が進んでいます。こうした中で、本制度は2人の関係性だけでなく、共に暮らす子どもも含めた関係性を証明できる制度として整備してまいります。
5	その他	もっと別の方法でジェンダー問題で苦しむ人の支援してほしい。	作成中
6	その他	制度とすることに納得できません。	作成中
7	その他	制度を申請する人がいるのか。制度を実施することは逆差別でないか。 国民の平和と安定にとって、個人の趣味や権利が必要以上に優先されることは幸福な社会に繋がらない。	作成中
8	その他	一般の家庭は男性と女性によるカップルだから両親の性格や心情が子どもの成長に比較とバランスをもたらし、心の成長過程において貴重な体験になる。 同性・異性を問わないことは子供に対する配慮が欠けている。離婚・再婚に対しての子どもの人権をどのようにとらえるのか。	作成中
9	その他	他自治体との違いなど市民に説明する機会が欲しい。 内縁カップルには子どもの虐待・性被害者の割合が高く、多様性が進むスウェーデンは性犯罪・性被害が最も高い。ネットでの当事者コメントとして、結婚離婚の手続きは重い、パートナーシップは簡単に出来て責任がなく、社会福祉だけ受けられるとあった。 ニュースなどから子どもたちが被害に会い可哀そうになるのではと心配であり、社会の動きを見てからでも良いのでは。	作成中
10	その他	制度を利用する人が少ない制度は、作る必要があるのか。申請することで、周囲からのいじめやハラスメントに繋がる。当事者が制度を求めているのか。 当事者を度外視したビジネス方面での動きがあるのではと考える。	作成中
11	その他	制度の必要性を感じない。様々な婚姻について、公的に認めることはおかしい。問題があるのであればその救済を個別に検討すべきであり、個人的には反対。	作成中
12	その他	現在の社会問題の原因は家庭の在り方に原因がある。 パートナーシップを認めることは家庭崩壊を通しての副産物が出てくることを心配する。 条例として定める必要はない。	作成中

No.	項目	御意見の概要	市の考え方(回答案)
13	その他	<p>パートナーシップ制度は的外れな制度である。</p> <p>市の「性的指向及び性自認・性別違和に関する対応指針」のLGBTの人口比率5%～8%とあるが、名古屋市中で実施された2018年の調査ではLGBTの割合が1.6%という調査がある。また、当事者自身、この制度を望んでいないというアンケート結果がある。当事者の大多数が望んでいない制度に何の意味があるのか。導入自治体の130カ所のうち、利用件数が1件、0件が35自治体と1/4の自治体で利用者がいない。誰のための、何を目的とした制度が根底から考え直す必要がある。</p> <p>この制度は、当事者たちに新たな重荷を背負わせることになり、周囲の人たちも少なからず混乱を起こす制度である。</p> <p>当事者たちの大多数の意見を無視するような制度ができないことを願う。</p>	作成中
＜追加意見＞			
14	その他	<p>何のお知らせもなく、条例を通してしまうのはいかがなものかと船橋市や市川市も市民が知らない内に通ってしまった感じです</p> <p>友達に聞きました習志野市はそのような事がないように幅広く多くの方々と吟味していただきたいです</p> <p>個人的には反対ですこれでは同棲も推進しているように思えます</p> <p>ひとりの親として心配になります</p>	作成中
15	その他	<p>パートナーシップ・ファミリーシップ制度に登録した時の子供の人権についてお聞きます。両性による結婚と比べれば親の離婚が簡単かつ気軽に発生すると危惧します。その際に子供の養育義務を優先するのでしょうか？子供に片方の親を選択する権利はあるのでしょうか？親の養育義務が放棄されて子供がほうり出されてしまうのが心配です。とても子供の人権が守られるとは思いませんので、この制度に反対します。</p> <p>この制度を希望するのは命のつながりを認めていないカップルですか？性格や愛情は両親の遺伝子から面々とつながっているのではないのでしょうか？この制度は根なし草のように一代で終わり後孫に何も繋がらないですね。それで社会や国家は健全な繁栄を続けることが出来るのでしょうか？寂しい歴史になりますね。残念です。日本にはなじめない制度ですね。</p> <p>何でも個人・個人という観点が前面に出ているのは両性の夫婦という基本的な形がゆがめられてしまいます。寂しい心で投書します。</p>	作成中
16	その他	<p>私は今コロナと闘う社会の中、なぜ今すぐにパートナーシップ条例を通さないといけないのか？納得いきません。また、日本は少子化といわれているので、男女が健全に家族をもてる社会を作っていくべきだと考えています。子供を沢山産み、育てていきたいと思っています。様々な考えがあり、障害や疾病があるとは思いますが、しかし、LGBTをOKとする社会は、私には想像できません。</p>	作成中
17	その他	<p>性道徳、性倫理という観点が欠如している。性の規範を変えた後、その変更後の規範を子供に伝えることで、その子供の情緒を不安定にさせる。大人になってからもその影響は残ると思う。そして、その大人はよい家庭を作れず(よい父性、母性を持ってないがために、自分達の子供をよく養育できず)、国力の低下を招くと思う。</p>	作成中
18	その他	<p>このような制度は日本古来の文化、伝統が破壊されて行き反対です。</p>	作成中
19	その他	<p>軽々と制度化してはいけないような気がします。もっと多くの人に内容を知ってもらい議会で議論していく方がいいと思います…</p>	作成中
20	その他	<p>このような制度を何年も前に制定した欧米では、事実婚が増え、子供への悪影響があり、虐待や性犯罪が増えたというデータが明らかになっています。なぜ悪い結果が既に出ている制度を習志野市として導入しないといけないのか納得できません。</p>	作成中
21	その他	<p>このような制度を何年も前に制定した欧米では、事実婚が増え、子供への悪影響があり、虐待や性犯罪が増えたというデータが明らかになっています。なぜ悪い結果が既に出ている制度を習志野市として導入しないといけないのか納得できません。</p>	作成中

No.	項目	御意見の概要	市の考え方(回答案)
22	その他	・私は習志野市が文教都市として大好きです。しかしこの制度には反対です。 ・このような制度が本当に必要なのか疑問に思います。	作成中
23	その他	・広く市民に告知して議会で議論してから決めるべきではないでしょうか。 ・社会の根幹を揺るがす制度だと思います。男女共同参画センターの委員だけで決めても良い制度とは到底思えません。	作成中
24	その他	習志野市は文教都としてとても良いと思いますが、この制度には反対です。社会の根幹を揺るがす制度だと思います。このような制度を導入したところで虐待や性犯罪が増えたというデータもあると言います。なぜ悪い結果の出ている制度を習志野が導入しようとしているのか理解出来ません。軽々しく制度化するべきではないと思います。家庭破壊の思想、マルクス主義の家庭観が背景にある危険な制度だと思います。絶対に制定しないで下さい。	作成中
25	その他	LGBTに対して弱者を守らないといけないとか多様性を認めないといけないなどと社会は少数弱者を認める事が大事であるという風潮になっている現状がありますが、社会的に不利益を被らないようにと習志野市が公的な立場で認める必要はないと考えます。確かに圧倒的に少数ではあるかもしれませんが、その為に性の属性の違い(男の子らしさ、女の子らしさ)やそれぞれの性の役割をしっかりと子供達に教えていかないといけないのに、少数者に気兼ねするようなパートナーシップ条例は必要ありません。今のままでの戸籍制度や家族制度婚姻制度への混乱を将来的に招き制度の崩壊の恐れも考えられるのでパートナーシップ制度ファミリーシップ制度は必要ありません。	作成中
26	その他	社会制度や家庭の秩序の根幹にかかわる問題です。安易に制度化すべきではないと思います。	作成中
27	その他	同性カップルを夫婦同様に扱う必要がありますか？ この制度が広がれば、性秩序が乱れて、一夫一婦の婚姻制度の維持が難しくなります。 結局、社会の安定した発展の基盤を失うことになるから、極めて危険である事は想像出来ます。 お願いですので、アメリカでも、これをした結果、秩序が乱れてる事を知ってます。 よく調べて欲しいです。 行政は、若者に婚姻制度の意義を正しく伝えて、結婚して子供を産み育てる事に魅力を感じる様に啓発し、具体的な施策をして下さい。性愛についての価値判断は、個人や家庭に委ね、行政の介入は控えるべきであります。宜しくお願いします。	作成中
28	その他	私たちの命が親から子へと何千年も受け継がれて来ているので、パートナーシップ制度になると少子化になりかねないので反対いたします	作成中
29	その他	パートナーシップ・ファミリーシップ制度導入(LGBT)については、対象者がほとんどいないし、個人的には、「そっとしておいてほしい」のが本音だと思います。LGBTという概念を取り込んで間違った社会正義を作り上げようとしているように見えます。人類歴史を見ても男女が結婚し、子供を養育するという家族制度が中心になっております。個人の趣味や甘い自己中心の考えでは社会が良くなりません。学校教育においてもその観点から道徳の授業が必須になったのではないのでしょうか。 個人主義がもてはやされている現状において、もっと家庭が家族が重要視されなければ国や社会は発展しないと危惧します。制度導入には無理があるように感じます。	作成中

4. 第2回男女共同参画審議会の意見

No.	項目	御意見の概要	対応
1	大谷委員	・ファミリーシップについて パートナーシップのみの制度としている自治体が多い中で、ダイバーシティの観点から取り組もうとしていることは理解した。 パートナーシップは成人を要件としているため自己責任での対応となるが、子どもが含まれるとなれば、何かあった時に誰がどう責任を取るのかといったことも含めて、なぜ必要なのか、どこまでの範囲(親権を渡すものではない)なのか、を整理する必要がある	ファミリーシップは、パートナーシップにある者と同居する未成年の子が、家族として生活する関係と規定しますが、法的な効力はありません。 民法で定める親権に何ら影響を与えるものではなく、パートナーと子の関係においては、権利・義務は発生しません。
2	朝倉会長	・子どもや共同生活などを想定して作られた制度 ・意図しない制度の使われ方を想定し、整理する必要がある	意図しない制度の使われ方をされないよう、申請時には制度の趣旨を改めて説明するとともに、宣言書の裏面において、申請者本人に虚偽や不正取得、不正利用をした際の対応について同意確認を行います。 更に、交付後、虚偽等が発覚した場合は、証明カードの返還を求め、返還されない場合は、交付番号を公表します。 なお、先進自治体の11区市町に調査したところ、虚偽申請や不正取得及び、不正使用の実態はありませんでした。
3	富谷委員	・証明カードには具体的な名称があった方がいい	名称については、現在検討中です。